

瀬戸窯業試験場

豊田市八草町秋合1267-1



構造／木造平屋建て3棟
延床面積／458㎡※ 竣工／2024年5月
木材使用量／146㎡※
(うち あいち認証材41㎡※)

施主／愛知県
設計・監理／都市企画株式会社
施工／野々山建設株式会社（建築工事）、
新東電気工事株式会社（建設工事）
※3棟合計



県産木材を活用した試験場

瀬戸窯業試験場は、瀬戸市から豊田市の「知の拠点あいち」内への移転に伴い、別棟3棟（窯炉棟・材料調製棟・電磁器棟）を新たに建設し、窯炉や材料調製機などを移設した。

深い軒の大きな屋根が特徴的なデザインで、平屋ではあるが実質1.5階（軒高4m）のボリュームのある建物となっており、天井や内装は、木材のあらかわしとしている。

